

248回例会 秋の信楽路・勅旨周辺の植物観察

〈開催日時〉 2015年10月4日(日)
 〈集合場所〉 信楽高原鉄道「勅旨駅」9:40
 〈参加者〉 森 担当幹事以下 24名 + 地元自治会長以下2名

天気にも恵まれ、爽やかな秋の一日、楽しい観察会になりました。
 観察コースは、午前中に右の写真の「勅旨駅前」から生活道路を進み、
 大戸川沿いを「玉桂寺」まで散策しました。玉桂寺で昼食を摂り、
 午後は吊橋を渡って農道を勅旨駅まで帰りました。昔ながらの環境が多く
 残り、最近は見られなくなった植物を多く観察出来ました。
 このレポートは、1週間前の「下見」の写真と「観察当日」の写真を
 合わせて使いました。掲載写真は、ほぼ観察順です。
 森さんが作成した、当日配布の「勅旨の植物リスト」も参照して下さい。



午前中、勅旨駅から玉桂寺まで
 キツネノマゴ



コマツナギ 果実



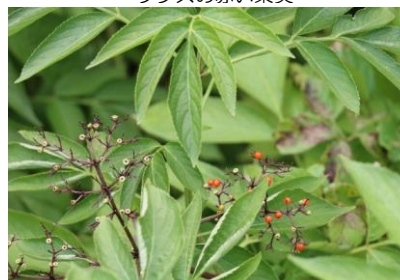
エノキグサ 包葉と果実も見える



アキノウナギツカミ
 茎の刺毛が多く花数も多い



ソクズの赤い果実



カラムシ 昔は繊維を取っていた



道端に力強く繁茂 II
 チカラシバ



ヤブツルアズキ 果実 (小豆の原種)



ヤノネグサ
 茎の刺毛も少なく、花も少ない



サワオトギリの果実



花期は過ぎているのに コウゾリナ 剛毛



ヒメムカシヨモギ



アキノタムラソウ



オオニシキソウ



ゲンショウコ 丁度花盛り



フユノハナウラビの胞子葉



ツルボ



ヤブマメ



ノコンギク



ツワブキ (栽培)



ヒメヤブランの果実



ノブドウ



ヘクソカズラの果実



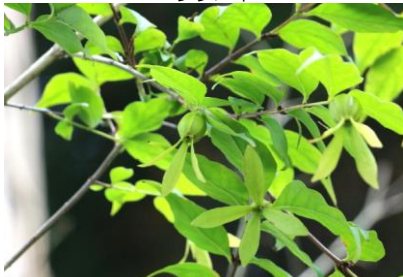
ゲシゲシシダ



ウメノキゴケ (空気の綺麗な所に)



ツクバネ



フユノハナウラビの胞子葉



クルマバナ



ネコハギ



カナビキソウ 対の2枚の包葉が見える



カゼクサ



イボクサ



ミソソバ



アキチョウジ 満開



ヒヨドリバナ



サウヒヨドリ



リンドウ



前例会で話題になった ヒメミカンソウ



ジュズダマ



コウヤボウキ



ナウシログミ



ウド



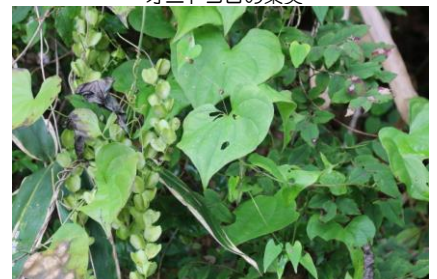
ナンバンハコベの花と果実



ヒメジソ



オニドコロの果実



ミヤマガマズミの果実 毛がなかった



コバノガマズミの果実



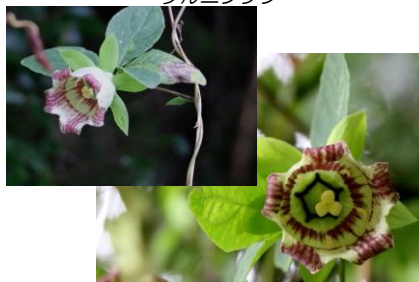
良い香りのする イヌガヤの葉



ツクバネウツギの果実



ツルニンジン



ノリウツギ



ツノハシバミの果苞



アキノキリンソウ



シュウブソウ 葉が2列に並ぶ



ズミの黄色い果実



ツタウルシ



ヒメコウゾの葉



玉桂寺で昼食、午後は吊橋を渡り、農道を勅旨駅まで帰る

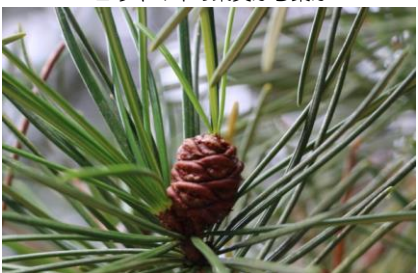
玉桂寺



コウヤマキ



コウヤマキの果実から葉が



吊橋



ヤマナラシ (和製ボブラ)



イソノキの黒い果実



オオバイヌツグカと思われる 葉が大きく長い



ヤブマメ



アオツツラフジ



ヤマノイモのムカゴ



アブラガヤ



コウヤワラビの栄養葉と孢子葉



タウコギ



カナムグラの雄花と雌花



クサソテツの栄養葉と孢子葉



スズメウリの雄花



オオオナモミ



センニンソウの花後



水田の中
キカシグサ



ガガイモの花



ツルマサキ



スズメウリの雌花



メナモミ



マルバアメリカアサガオ



ボントクタデ



満開のアカネ



コカメツルの果実



アキカラマツ



ミソハギ



マルバハコウソウ



【感想】

今回は、副担当幹事ということで、1週間前の森さんと種村さんの三人で下見をしました。
多様で豊富な植物が見られ、例会当日は参加者の皆さんに喜んでもらう事ができると確信していました。
ところが、観察コースの草刈りが行われるという情報が森さんに入り、急遽森さんが勅旨に飛び
自治会長さんと伐採中止の箇所をマーキングしていただきました。
お陰様で「ツルニンジン」「ツノハシバミ」などの植物を無事に観察することが出来ました。
写真のまとめの方は、枚数が膨大になり大変な思いをしました。最後は雑になってしまいました。
村山和夫